

2024 年度日本気象学会東北支部 第 2 回理事会 議事録

日時：2025 年 3 月 4 日（火）10:00～11:10

場所：オンライン開催

参加者（敬称略） 加藤、有賀、岡前、塚本、橋本、中野、山崎（以上理事）、武田（会計監査）、岩渕、蒔苗、中川（以上幹事）

欠席者（敬称略） 早坂、森本、谷田貝（以上理事）、伊藤（以上幹事）

司会：橋本理事

議題 1. 2024 年度事業報告

(1) 東北支部理事会の開催

理事会の開催について報告した。

(2) 東北支部だより発行

支部だよりの発行について報告した。

(3) 東北支部気象講演会

気象講演会開催について報告した。

(4) 東北支部気象研究会

気象研究会からの発表者について報告し、支部発表賞受賞者 2 名についても報告した。

(5) 日本気象予報士会東北支部と連携した活動（気象サイエンスカフェ東北）

サイエンスカフェ開催について報告した。

(6) 日本気象学会小倉奨励賞などへの推薦

天気 1 月号で小倉奨励賞への推薦について募集があったので、支部会員あて支部事務局からメーリングリストを使って周知した。2 月 28 日〆切だが、その後の動きがない。本部で確認中と思われる。なお、管内からの推薦はなし。

議題 2. 2024 年度会計報告

2024 年度会計について報告した。支部だより第 100 号の支払いが残っている。

議題 3. 2024 年度会計監査報告

異議なし

議題 4. 2025 年度事業計画案

(1) 東北支部理事会の開催

臨時理事会について、理事会として第〇回としてカウントすることについて提案。

→理事会開催の開催数については、規約に明記されていない。臨時理事会については、次年度も今の形のままだがよい。ただ、支部発表賞は定例としてカウントしてもよいのでは？

→支部発表賞については臨時理事会とはせずに、定例の理事会としてカウントする

こととする。

(2) 東北支部だより発行

年2回発行の予定だが、来年度からは印刷は行わないこととし、PDF作成まで業者へ依頼することとする。見積り額としてはこれまでの約半分と現業者から聞いている。来年度の理事会までに詳細な見積もりを頂く予定である。

(3) 東北支部気象講演会

来年度は福島県で開催する。順番は仙台管区气象台との間で令和3年3月に調整しており、表のとおり調整しているのので、このとおり進めていく。

(4) 東北支部気象研究会

来年度も支部気象研究会と仙台管区气象台の東北地方調査研究会と合同発表形式で行うこととする。

(5) 日本気象予報士会東北支部と連携した活動（気象サイエンスカフェ東北）

予報士会東北支部と連携して、開催に向けて検討していく。

(6) 日本気象学会小倉奨励賞などへの推薦

天気がWeb化され、募集について気づかないこともあるので、メーリングリストを活用して周知していく。

議題5. 2025年度予算案

この予算案はいつからいつまでの予算か？

→2025年4月1日～2026年3月31日の予算案である。

支部事務局業務委託費については、20万を想定している。現在見積りを依頼している業者からの見積りは想定を上回っており、調整が必要な状況である。

議題6. 支部長会議の報告と検討事項

(1) 支部長会議の報告

2031年に東北支部で開催となっており、支部で大会実行委員会を立ち上げる必要がある。

→会場を仮予約する場合、約5年前から動かなければいけない。秋季大会についてある程度方向性を定めて、来年度から会場の選定について検討していくこととなる。

(2) 支部事務局業務の一部業者委託について

業者委託に向けて、3月に業者と打合せすることとしている。

→業者ではなく、支部会員の中で事務を請け負える方を探すのはいかがか？气象台OBとか。

→これについても検討していきたい。

議題7. その他（事務局から）

以下について事務局から報告した。

(1) 東北支部会員数（個人会員）

(2) 旅費等について